

一般社団法人国際再生医療普及協会
 特定認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2024年2月28日（水）16：20～16：25

開催場所：千葉大亥鼻イノベーションセンター 1階会議室・web

	摘要	氏名	出欠	利益相反	
				医療機 関	委員会 設置者
1	分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	石井 伊都子	×		
		鈴木 邦子	○	無	無
2	再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	齋藤 康 ※委員長	○	無	無
		落谷 孝広	×		
		寺井 崇二	○	無	無
3	臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師）	中林 正雄	○	無	無
		竹本 稔 ※技術専門員	○	無	無
		佐野 明彦	×		
4	細胞培養加工に関する識見を有する者	木田 泰之	○	無	無
5	医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	中村 智広	○	無	無
6	生命倫理に関する識見を有する者	川上 祐美	○	無	無
7	生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	林 邦彦	×		
8	前7号に掲げる者以外の一般の立場の者	宮内 明子	×		
		中山 ちはる	○	無	無

配付資料（事務局受領年月日；2024年2月20日）

資料1 再生医療等提供状況定期報告書 2024年2月20日付

一般社団法人国際再生医療普及協会特定認定再生医療等委員会規則第6条第3項の定めにより、齋藤委員長は議長となり、本委員会の開会を宣言し、本日の出席委員を報告した。ついで本委員会の審議に必要な法定の成立要件を充足している旨を述べた。

審査：定期報告

医療機関：医療法人社団 悠健 ドクターアンディーズクリニック

管理者：山村 彰義

議題：2型糖尿病の改善を目的とした自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療

結果：適

事務局より、クリニックの現況並びに昨年の定期報告時からの経緯について説明が行われた。

2023年に続き2024年も0例の定期報告となった。

2023年2月に、管理者であり実施責任医師でもあったウォン先生の入院中に0例の定期報告が行われた。その後、3月にウォン先生が亡くなられ、2024年1月に、当クリニックの管理者が山村医師へ変更となった。

現在、本提供計画実施医師が不在であり、当提供計画を実施することはできない。

このような状況下ではあるが、クリニックとしては本提供計画を継続実施させていただきたいとの意向である。

主な質疑

0例であったため、定期報告に対する質疑は特になかった。ただ、実施医師が決まり次第、実施医師の変更届を当委員会に申請し、審議の結果、「適」との判断が下された後にはじめて再生医療等の提供が再開されることとなることが確認された。

審議の結果、実施医師の変更届が当委員会に申請され、審議の結果、「適」との判断が下される必要があるため、本件は「継続審査」とするとの結論で、参加委員全員の意見が一致した。

以上